

1日も早い災害廃棄物処理を目指します



フジタ・東亜・青木あすなる・大豊・本間・河北・佐藤JV

## 後藤淵一次仮置場での津波堆積物分別作業始まる

8月20日から後藤淵一次仮置場において、昼夜間での津波堆積物分別作業が始まりました。

フィンガースクリーンという分別機械を使って、津波堆積物の土砂とゴミとを分別する作業を行っています。

周りを見渡すと海岸線においては堤防工事が進み、県道38号線沿いの緊急仮置場の搬出作業も完了し、着実に復興が進んでおります。我々処理区も、一日も早い復興を願い、安全第一で処理業務の完了を目指します。



後藤淵での夜間作業の様子

山元JV 石坂機電担当  
技術者よりひとこと



去年のお盆明けから山元町に  
来まして約1年経ちました。来た  
頃に比べ瓦礫の山が少なくなっ  
てきたのを日々実感していま  
す。現場の方も終盤に向かっ  
ていますが、若さを武器に最後  
まで安全作業で頑張ります。

Q: 毎月の処分量を見ていますが、木くずの処理量が増えていません。もう木くずはないのでしょうか？ 木くずがないのならば、焼却炉はいつまで燃やすのですか？

A: 一次仮置場から搬入される木くずのみの破碎選別作業は7月で終了しています。現在は混合ごみや津波堆積物から選別される木くず及び可燃物を焼却炉で燃やしています。混合ごみや津波堆積物の破碎選別作業は11月末までに全量完了し、12月末までに選別された木くず及び可燃物を焼却完了、来年1月から焼却炉解体を行う予定です。

## 処分量(8月20日現在)

		変更予定量(t)	累計処理量(t)	進捗率(%)	備考
焼却量		117,000	103,293	88%	主灰: 32,158t、飛灰: 3,650t
搬入量	木くず	67,000	62,481	93%	
	混合ごみ	387,000	235,024	61%	
	コンクリートくず	170,000	209,467	123%	
	津波堆積物	513,000	489,988	96%	かさ比重は1.46t/m <sup>3</sup> とした
搬出量	コンクリート再生骨材	199,000	215,244	108%	新浜の仮置場等への搬出量
	津波堆積物処理土砂	782,000	652,265	83%	
	主灰搬出(小鶴沢)	13,500	6,191	46%	
	主灰搬出(巨理名取共立)	1,200	665	55%	
	飛灰搬出(仙南)	1,500	1,344	90%	

## 9月の業務予定

	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
【破碎選別工】					
災害廃棄物	運搬、破碎				
津波堆積物(二次仮置場)	運搬、選別				
津波堆積物(後藤淵)	運搬、選別				
焼却灰固着不溶化処理	固着・不溶化				
【搬出工】					
津波堆積物土砂	新浜仮置場へ搬出				
コンクリートがら	新浜仮置場へ搬出				
主灰	巨理名取共立処理場へ搬出				
飛灰					
【焼却工】					
キルン炉・ストーカ炉	焼却				

## 焼却灰の放射能濃度

主灰	790Bq/kg	8月9日測
飛灰	2400Bq/kg	7月23日定

二次仮置場の空間線量(μSv/h)  
8月22日測定

事務所前	0.032
木くず	0.050
コンクリートがら	0.054
津波堆積物	0.158
金属くず	0.038
主灰保管テント内	0.177
飛灰保管テント内	0.197

※地上1mの高さ、廃棄物から1mのところで測定しています

お問い合わせは  
0223-37-7451  
まで

発行: 災害廃棄物処理業務(巨理名取ブロック(山元処理区))  
フジタ・東亜・青木あすなる・大豊・本間・河北・佐藤 特定業務共同企業体  
〒989-2202 宮城県巨理郡山元町高瀬宇浜砂1-4  
電話: 0223-37-7451